

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表(令和3年度)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	40%	40%	20%	利用者が多い時十分な広さとは言えない。2階も活用したい
	2	職員の配置数は適切であるか	50%	30%	20%	祝日の職員が足りないこともある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	10%	40%	50%	細かな物を片づける収納庫があればよい
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	60%	30%	10%	目標設定の時間が足りない時もある
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	70%	20%	10%	今後、業務改善に繋げたい
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	60%	20%	20%	ホームページで公開されている
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	0%	100%	外部評価を全員で共有していきたい
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	70%	30%	0%	毎月、研修は実施されているが、内容が浅い場合もある
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	80%	20%	0%	アセスメントは今後とも更新していきたい
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50%	40%	10%	地域統一の情報シート等を活用し、アセスメントを使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	80%	20%	0%	チームで立案している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80%	20%	0%	多様な活動で児童の体験を増やしたい
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	40%	40%	20%	事前に打ち合わせを行い、きめ細やかな支援をしていきたい
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	70%	30%	0%	集団活動が苦手な児童も、少しずつ場を共有できるよう計画をしている
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	80%	20%	0%	確認しているが、朝早くから支援する場合当日の打ち合わせが十分でない時もある
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	40%	40%	20%	終了後にできない場合は、翌日共有している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	80%	10%	10%	記録は徹底されているが今後改善の機会を設けたい

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	80%	20%	0%	毎月個別支援検討会議を実施している
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	30%	40%	30%	ガイドラインを意識して支援を実施している
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	児童発達管理責任者が参加している
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	60%	40%	0%	下校時間が急遽変更となって困ってしまうこともあった
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	—	—	—	該当なし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	10%	30%	60%	情報共有と連携に努めている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	40%	30%	30%	会議が開催されれば、必ず参画している
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	80%	10%	10%	必要に応じて、研修等に参加したい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20%	20%	60%	コロナ禍で難しい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	40%	30%	30%	開催されれば、必ず参加していきたい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	90%	10%	10%	送迎時に保護者へ報告しており、連絡ノートで確認している
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	20%	20%	60%	コロナ禍の中で、ペアレント・トレーニングは実施されていない
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	80%	20%	0%	契約時に、詳細な説明をしている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	50%	20%	30%	プラン説明時のほか、必要に応じて面談を行っている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10%	30%	60%	以前は父兄参加型の交流会(バーベキュー・芋煮会等)で交流してもらったが、コロナ禍で実施できていない

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	70%	20%	10%	苦情対応時のフロー図や記録様式を作成整備している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	70%	30%	0%	ファイン通信という形で情報発信している
	35	個人情報に十分注意しているか	80%	10%	10%	個人情報同意書を取り交わすなど十分注意を払っている
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	写真・絵カード等を使用し、分かりやすくしている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10%	20%	70%	契約利用の無い児童も行事に参加していたが、コロナ禍で難しい
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	80%	20%	0%	契約時に詳細説明をしている。職員には都度周知されている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	90%	10%	0%	定期的に訓練を実施しているが、不審者対応の非常口を確保するよう検討していきたい
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	80%	20%	0%	研修は、毎年実施している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	—	—	—	該当は無し
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	80%	20%	0%	医師の指示書は無いが、保護者から詳細内容について資料のコピーをいただき対応している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	70%	30%	0%	申し送りノートで代用しているが、記録・共有に努めたい